

事業所名	こども発達支援事業所 イノセント
------	------------------

公表日 令和7年 3月 1日

利用児数

19名

回収数

14

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14					子どもたちが過ごしやすく、安全な活動の取り組みが出来る様に環境に配慮して対応を図ります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	11	1		2	・支援の場を目の当りにする事が無いので職員の方の大変さが見えない、 ・退職やお休みの職員がいるので少ない日もあるのかな?と思う。	設備等の点検・安全確認の実施、また障害特性に応じた生活空間に配慮し、安心してご利用いただける様に心掛けます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14					整理整頓や清潔感のある生活空間へ心掛けます。また道具の移動や配置を考えて、活動しやすい空間等環境整備に努めます。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14					支援プログラムに沿う様に、子どもたちに必要な活動プログラムを計画し、色々な経験を積み重ねていける様な活動内容(集団活動・個別療育等)を検討していきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14					支援方法・対応の仕方等、保護者との間で共通理解と情報共有、統一支援などを話し合い子どもにあった計画を心掛けていきます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	14					5領域と本人支援、家族支援、移行支援等を踏まえた、ねらい及び支援内容や保護者の要望や成長に考慮した支援内容となる様に計画を立案出来る様にします。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いま	14					成長や発達、また本人と保護者の希望や要望に考慮して、個別療育や集団活動を組み合わせて活動が出来る様に努めます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14					子どもたちに必要な活動プログラムの提供や、色々な経験を積み重ねていける様な活動内容(集団活動・個別療育等)となる様に支援を行います。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	14					地域のイベントへの参加の機会を多く設け地域住民や子供たちと関わる機会が増やせられる様に、また事業所への理解や連携が持てる関係を築ける様に努めます。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11	1	1	1		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14					契約時や変更がある場合はモニタリング時に説明を心掛けます。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14					子どもや保護者に寄り添った支援計画書となる様に努めていきます。また、納得できる支援内容や説明が出来る様に努めます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	3	1	1		家族等の参加できる研修会等の情報提供は事業所掲示物で周知しております。また必要に応じて情報物の家庭配布を行い、保護者に対して研修の機会や情報発信が設けられる様に努めていきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	14					お迎え時や送迎時、連絡帳を通じてその日の子どもの様子等を伝えて共有出来る様にしています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	1				保護者に寄り添った助言や説明等が分かりやすく丁寧出来る様に努めます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14					
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	1	1	2		家族参加のイベントを開催し交流の機会を設けました。保護者会はありませんが、今後も保護者同士の交流や情報共有が持てる機会が設けられる様に努めていきます。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	1			子どもや保護者から相談等があった時は迅速かつ適切に対応する様に努めます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14				面談時や送迎時、また連絡帳を通じてその日の子どもの様子等を伝えて共有できる様にしています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14				・ホームページの更新（行事の様子や自己評価の結果等の掲載）を行い情報発信を心掛けます。 ・活動内容や子どもの様子を知らせてもらえます様に、アルバムや活動写真として持ち帰っていただく機会を多く設けられる様に致します。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14				個人情報の取り扱いには十分に留意し、徹底した管理を行います。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	1		1	・各種マニュアルの見直しや整備、研修計画に沿って研修や訓練を実施しています。 ・感染症流行時には手指衛生やマスク着用等標準予防策を講じた対応を実施し、感染症予防に努めてまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	1			地震時・火災時・洪水想定をした避難訓練と業務継続計画の職員研修・訓練等を実施しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14				・子ども安全計画の策定を行っています。今後も子どもの安全の確保や配慮を行うと共に、周知が出来る様に努めていきます。 ・冬季の公用車運行に関しては、安全を最優先に考え対応を行って参ります。冬用タイヤ装着車は現在2台であり、必要に応じて冬用タイヤの装着車の増車等も検討しております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	1		1	事例が見つかった時はすぐに報告（報告書でも周知）を行い、職員会議では全体周知と対策や改善を話し合い、再発防止に努めています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	13	1			
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	12	2			子どもたちの思いをくみ取り丁寧な対応を心がけて、子どもたちが安心して過ごせる居場所作りや、色々な経験を積み重ね元氣よく成長していける様に支援していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	14				

その他の意見や要望について

- ・職員の皆さまのご配慮のおかげで本人もイノセントで過ごす時間をとても楽しみにしています。
- ・いつも子供の様子を見ていただいて安心して登園できています。いつもありがとうございます。
- ・とても楽しみに通わせていただいています。いつもありがとうございます。
- ・活動中の写真等をもう少し見たいです。（項目2.1に対応記載）
- ・スタッフの方や子供たちのマスク着用をお願いしたいです。（項目2.3に対応記載）
- ・子供より「車が滑った」と聞いたので、冬用タイヤ装着車が数台でもあれば安心かと思います。冬用タイヤにしていなければ、休園等でもいいと思います。（項目2.5に対応記載）
- ・行事もたくさんしてくださり感謝しています。